

議会運営についての改革要望書

2011年5月11日

日本共産党 佐々木 泉

愛媛県議会議長 寺井 修 殿

議長ご就任おめでとうございます。私は、議長選挙でこそ貴職に投票しませんでした。今後の議会運営について協力いたしますので、今後ともよろしく願います。

さて、さっそくですが、議会運営について、いくつかの提案を持っておりますので、これをご提示し、できることから取り組んでいただきたく、ご要望申し上げます。

- 1、地震防災対策・原発対策を県政最大の課題として、特別委員会を設置していただきたいこと。
- 2、政務調査費の領収書添付を1円以上とすること。
- 3、一般質問の順序を抽選によって決めること。松山市議会が昨年から実施しています。
- 4、議運のメンバーに少数会派を加えていただくこと。
- 5、海外視察を引き続き自粛すること。
- 6、議員の「先生」呼称を廃止し、「〇〇さん」「〇〇議員」とするよう理事者に求めること。昨年島根県でも取り組んだそうです。
- 7、常任委員会の所属希望を公表し、多数の場合は抽選とするなど、透明化すること。
- 8、常任委員会での参考人招致などを促進していただくこと。
- 9、常任委員会などの視察時の夕食は自費とすること。
- 10、「当選御礼」を議場で言うことは公選法に触れるので、言わないよう徹底していただくこと。
- 11、世話人会の構成について、政党だけでなく、無所属の議員も入れること。
- 12、議長を毎年交代にせず、4年の任期を全うしていただくこと。

以 上